

令和6年5月27日

各関係機関の長殿

大分大学経済学部長
高見 博之

教員の公募（企業論）について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度本学部では、下記のとおり専任教員を公募することとなりました。

つきましては、貴機関関係者へ御周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 採用予定日 令和6年10月1日から令和7年4月1日までの早い時期
- 2 所属及び職名 経済学部門 教授、准教授又は講師 1名
- 3 担当分野 企業論
- 4 担当科目
 - イ 担当分野に関わる講義科目（企業論、研究開発マネジメント論、経営学入門、サステナブル・リーダーシップ入門、大分のものづくりと地域づくり、セミナー科目、演習科目、教養教育科目など）。
 - ロ 教育経験に応じて大学院科目を担当することがあります。
- 5 応募資格 次の諸条件に該当する者。
 - イ 博士の学位を有する者、又はそれと同等の研究業績を有すると認められる者（民間企業、官公庁等における経験のある者を含む）。
 - ロ 国立大学法人大分大学教員選考規程に規定する教授、准教授又は講師の資格を満たす者。
 - ハ 大学運営業務を積極的に行なえる者。
 - ニ 外部との連携事業を積極的に行える者。
- 6 応募書類
 - イ 応募申請書（別紙様式1）
 - ロ 履歴書（別紙様式2、写真貼付）
 - ハ 調査書（別紙様式3）
 - ニ 教育研究業績書（別紙様式4）
 - ホ 主要な業績（5点以内）及びその概要（各1,200字程度）
※著書は1部、論文・その他は各7部（複写可）提出してください。
 - ヘ 最終学歴の成績証明書
 - ト 大分大学経済学部に着任した場合の教育および研究に関する抱負（各1,000字程度）
 - チ 教育機関以外の在職者は、担当科目に関係のある職歴並びに職務内容などについての書類
 - リ 推薦書（大学院生の場合）（書式自由、1通）

- 7 審査方法 第一次審査：書類選考
提出された書類に基づいて研究教育上の業績および大学運営・社会貢献等にかかわる教員の資質と実績を審査します。
第二次審査：模擬授業および面接
第一次審査通過者のみに、主に教育能力の評価のため、担当を予定する科目の模擬授業を実施していただき、審査します。（第一次審査通過者に、実施日時・内容などをお知らせします。この場合の旅費・宿泊費等は自己負担です。）
- 8 勤務形態 常勤（任期なし）
また、勤務形態は、同意の上、原則として専門業務型裁量労働制を適用します。
- 9 給与 給与は「国立大学法人大分大学2号年俸制適用教員規程」を適用します。
- 10 その他 イ 大分大学は男女共同参画を推進しています。本学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、上記「7 審査方法」に挙げた選考において業績評価等の審査結果について同等と認められた場合には、女性を優先的に採用します。
ロ 本学では敷地内全面禁煙を実施しています。また、健康増進法第25条の規程及び国立大学法人大分大学職員の受動喫煙の防止等に関する規程の趣旨を踏まえ、非喫煙者を優先して選考します。なお、喫煙者を採用した場合においては、法人は当該採用された教員に対し、産業医による禁煙指導を行います。
- 11 応募締切日 令和6年7月31日（水）必着
- 12 業績の返却 主要な業績のうち著書は、審査終了後に返却します。
著書以外の応募書類は返却しません。
- 13 書類提出先 大分市大字旦野原 700 番地（郵便番号 870-1192）
大分大学経済学部長
お問合せ先：大分大学経済学部総務係 Tel 097-554-7653
Email keisomu@oita-u.ac.jp

(注)応募に当たっては、封筒の表に「企業論担当教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便等、配達記録が残る方法で送付してください。